

タブロイド (2004)

CRONICAS
CHRONICLES

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 メキシコ/エクアドル

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2006/01/21

公開情報 東北新社

映倫 R-18

【キャッチコピー】

心の闇まで、TVカメラは届くのか――

【解説】

人間の二面性とマスメディアに潜む危険性に鋭く切れ込むメキシコ、エクアドル合作の社会派サスペンス・ドラマ。連続殺人事件を追うTVレポーターがスクープ欲に駆られて突き進んだ果てに、抜き差しならない状況に追い込まれるさまをスリリングに描き出す。主演は「ロミオ&ジュリエット」「ランド・オブ・ザ・デッド」のジョン・レグイザモ。

マノロはマイアミに拠点を置くラテン系アメリカ人向けタブロイド番組の人気TVレポーター。彼と番組プロデューサーのマリサは、子どもばかりを狙う連続殺人鬼“モンスター”取材するため、エクアドルへとやって来た。そして被害者の子どもの葬儀取材中に彼らは偶然、急に飛び出した少年が車にひかれる現場に居合わせる。運転していたのは真面目な聖書販売員のビニシオ。彼は興奮した群衆に取り囲まれ集団リンチに遭い、やがて逮捕収監されてしまう。翌日、留置場を訪れたマノロに、ビニシオは番組の力で冤罪を晴らして欲しいと懇願、その見返りに“モンスター”に関する極秘の情報を提供する、と申し出るのだった…。

【クレジット】

監督	セバスチャン・コルデロ	Sebastian Cordero	
製作	アルフォンソ・キュアロン	Alfonso Cuaron	
	イサベル・ダバロス	Isabel Davalos	
	ベルサ・ナヴァロ	Bertha Navarro	
	ギレルモ・デル・トロ	Guillermo Del Toro	
	ホルヘ・ベルガラ	Jorge Vergara	
製作総指揮	フリーダ・トレスブランコ	Frida Torresblanco	
脚本	セバスチャン・コルデロ	Sebastian Cordero	
撮影	エンリケ・シャディアック	Enrique Chediak	
音楽	アントニオ・ピント	Antonio Pinto	
出演	ジョン・レグイザモ	John Leguizamo	マノロ
	レオノール・ワトリング	Leonor Watling	マリサ
	ダミアン・アルカサル	Damián Alcázar	ビニシオ
	ホセ・マリア・ヤスピク	Jose Maria Yazpik	イバン
	カミロ・ルスリアーガ	Camilo Luzuriaga	ロハス警部
	アルフレッド・モリナ	Alfred Molina	